



2022年8月5日

各 位

会 社 名 株式会社山田債権回収管理総合事務所  
代表者名 代表取締役社長 山田 晃久  
(コード番号 4351)  
問合せ先 取締役管理本部長 田中 光行  
電話番号 045-325-3933

## 第2四半期（累計）および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月8日に公表した2022年12月期第2四半期（累計）および通期の業績予想について、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正（2022年1月1日～2022年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,312	82	84	49	11 63
今回修正予想 (B)	1,201	152	154	145	34 19
増減額 (B-A)	△111	70	70	96	
増減率 (%)	△8.5	85.4	83.3	195.9	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期第2四半期)	947	△80	△86	△92	△21 72

#### 2. 2022年12月期通期連結業績予想の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,708	211	214	111	26 12
今回修正予想 (B)	2,608	198	200	162	38 03
増減額 (B-A)	△100	△13	△14	51	
増減率 (%)	△3.7	△6.2	△6.5	45.9	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	2,188	96	95	144	33 93

### 3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、不動産ソリューション事業における底地売却の一部が第3四半期以降にずれ込んだことが主な要因となり、前回予想を下回る見込みとなりました。利益につきましては、サービス事業において既存の購入済債権からの回収等が順調に進んだため、営業利益及び経常利益は前回予想を上回る見込みとなり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記理由に加えて、法人税等に係る課税所得計算において組合損失額の損金算入額等による大幅な減少要因の確定により、法人税等の額が当初の予想値より減少することが想定され、前回予想を上回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましては、サービス事業および派遣事業は順調に推移する見通しですが、不動産ソリューション事業における底地売却の進捗が計画よりも遅れている影響により、売上高、営業利益、経常利益につきましては、それぞれ前回予想を下回る見込みであります。これに上記の法人税等に係る課税所得減少に伴う法人税等の減額が想定されることを踏まえた結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上